

岩手近代製鉄の歴史

～大東町の製鉄を踏まえて～

講師

一関教育委員会文化財課文化財調査研究員

畠山 篤雄 氏

第2回 室蓬カレッジ

令和5年6月30日(金)

10:00～10:05 開会行事

10:05～11:35 講演

11:40 閉会



大東町には、文久山鉄山、京津畑鉄山があり、釜石の次に洋式高炉が作られました。その再現として、大原小学校の児童が高炉による鉄づくりを行っています。また、江戸時代からたたら製鉄が盛んで、ふいご等も残っております。鉄が一つの産業として、文化として根付いてきた歴史があります。本日は岩手の近代製鉄の歴史を皆さんで学びましょう。

猿沢市民センター